ONKYO®

デジタルメディアトランスポート

ND-S1

取扱説明書



USB

お買い上げいただきまして、ありがとうございます。

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られる所に保証書、オンキヨーご相談窓口・修理窓口のご案内とともに大切に保管してください。

カタログおよび包装箱などに表示されている型名の最後にあるアルファベットは、製品の色を表す記号です。色は異なっても操作方法は同じです。

安全上のご注意
安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ずお読みください。

電気製品は、誤った使いかたをすると大変危険です。
あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」を必ずお守りください。

「警告」と「注意」の見かた
間違った使いかたをしたときに生じることが想定される危険度や損害の程度によって、「警告」と「注意」に区分して説明しています。



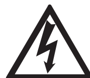
誤った使いかたをすると、火災・感電などにより死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容です。



誤った使いかたをすると、けがをしたり周辺の家財に損害を与える可能性が想定される内容です。

絵表示の見かた
△記号は「ご注意ください」という内容を表しています。


高温注意


感電注意

⊘記号は「〜してはいけない」という禁止の内容を表しています。


分解禁止


ぬれ手禁止

●記号は「必ずしてください」という強制内容を表しています。


電源プラグをコンセントから抜く


必ずする

⚠警告

故障したまま使用しない、異常が起きたらすぐにACアダプターを抜く

ACアダプターをコンセントから抜く

- 煙が出ている、変なにおいや音がする
- 本機を落としてしまった
- 本機内部に水や金属が入ってしまった

このような異常状態のまま使用すると、火災･感電の原因となります。すぐにACアダプターをコンセントから抜いて販売店に修理・点検を依頼してください。

分解、改造しない

分解禁止

火災・感電の原因となります。
内部の点検・整備・修理は販売店に依頼してください。

接続、設置に関するご注意
■ 水蒸気や水のかかる所に置かない､本機の上に液体の入った容器を置かない


水場での使用禁止


水濡れ禁止

本機に水滴や液体が入った場合、火災・感電の原因となります。
- 風呂場など湿度の高い場所では使用しない
- 調理台や加湿器のそばには置かない
- 雨や雪などがかかるところで使用しない
- 本機の上に花びん、コップ、化粧品、ろうそくなどを置かない

⚠警告

ACアダプターに関するご注意

■ ACアダプターを傷つけない


禁止

- ACアダプターの上に重い物をのせたり、ACアダプターが機器などの下敷にならないようにする
- 傷つけたり、加工したりしない
- 無理にねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具などに近づけない、加熱しない

ACアダプターが傷んだら（芯線の露出・断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

■ ACアダプターは定期的に掃除する


必ずする

ACアダプターにほこりなどがたまっていると、火災の原因となります。ACアダプターを抜いて、乾いた布でほこりを取り除いてください。

■ ACアダプターに布や布団をかぶせない


禁止

熱がこもり火災の原因となります。

使用上のご注意

■ 本機内部に金属、燃えやすいものなど異物を入れない


禁止

火災・感電の原因となります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

■ 雷が鳴りだしたら本機、接続機器、接続コード、ACアダプターに触れない


接触禁止

感電の原因となります。

■ ボタン電池は、小さなお子様の手の届かないところへ置く


必ずする

小さなお子様が誤って飲み込むと大変危険です。お子様の手の届かない所へ保管してください。万一飲み込んだ可能性がある場合、大至急医師に相談してください。

⚠注意

接続、設置に関するご注意

■ 不安定な場所や振動する場所には設置しない


禁止

ぐらついた台や振動する場所に置かないでください。本機が落下して、けがや故障の原因となることがあります。

■ 配線コードに気をつける


注意

配線された位置によっては、つまずいたり引っかかったりして、落下や転倒など事故の原因となることがあります。

ACアダプターに関するご注意

■ 表示された電源電圧（交流100ボルト）で使用する


必ずする

本機を使用できるのは日本国内のみです。
表示された電源電圧以外で使用すると、火災・感電の原因となります。

■ ACアダプターのコードを束ねた状態で使用しない


禁止

発熱し、火災の原因となることがあります。

■ ACアダプターを抜くときは、コードを引っ張らない


禁止

コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。
ACアダプター本体を持って抜いてください。

■ 長期間使用しないときはACアダプターをコンセントから抜く


ACアダプターをコンセントから抜く

絶縁劣化やろう電などにより、火災の原因となることがあります。

⚠注意

■ ACアダプターは、コンセントに根元まで確実に差し込む


禁止

差し込みが不完全のまま使用すると、感電、発熱による火災の原因となります。
プラグが簡単に抜けてしまうようなコンセントは使用しないでください。

■ ぬれた手でACアダプターを抜き差ししない


ぬれ手禁止

感電の原因となることがあります。

■ お手入れの際はACアダプターを抜く


ACアダプターをコンセントから抜く

お手入れの際は、安全のためACアダプターをコンセントから抜いて行ってください。

移動させる時の注意

■ 移動時はACアダプターや接続コードをはずす


ACアダプターをコンセントから抜く

コードが傷つき火災や感電の原因になります。

■ 本機の上にものを乗せたまま移動しない


禁止

本機の上に他の機器を乗せたまま移動しないでください。
落下や転倒してけがの原因になります。

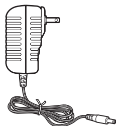
■本機のお手入れについて

- 表面の汚れは、中性洗剤をうすめた液に布を浸し、固く絞って拭き取ったあと乾いた布で拭いてください。化学ぞうきんなどをお使いになる場合は、それに添付の注意書きなどに従ってください。
- シンナー、アルコールやスプレー式殺虫剤を本機にかけないでください。塗装が落ちたり変形することがあります。

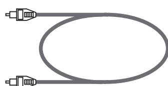
付属品

ご使用になる前に、ND-S1 本体以外に下記のものがそろっていることをお確かめください。
（　）内の数字は数量を表しています。

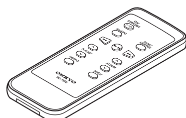
・ **AC アダプター 5V/1.5A（1）**



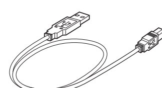
・ **光デジタルケーブル（1）**



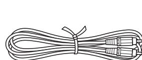
・ **リモコン（1）**



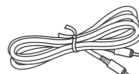
・ **USB ケーブル（1）**



・ **RI ケーブル（1）**



・ **ビデオケーブル（1）**



・ **取扱説明書（本書）（1）**
・ **保証書（1）**
・ **オンキヨーご相談窓口・修理窓口のご案内（1）**
・ **ユーザー登録カード（1）**

ご注意

AC アダプターは、必ず本機に付属の AC アダプターをお使いください。他の AC アダプターをご使用になると ND-S1 の故障の原因となります。
また、本機に付属の AC アダプターは ND-S1 専用です。他の機器に接続して使うことはおやめください。

特長

■ iPod が簡単に接続でき、iPod に蓄積した音声や映像をオンキヨー製 AV システムでお楽しみいただけます。

■ iPod からのデジタルオーディオ信号をダイレクトに処理し、高品質なデジタル出力（光 /COAXIAL）を実現しています。

■ USB Audio Interface の搭載により、PC 内の音楽コンテンツをデジタル出力（光 /COAXIAL）することが可能です。

■ PC 内の音楽コンテンツ出力時は、USB バスパワーのみでの動作が可能です。(※1)

■ iTunes をインストールした PC と接続することで、iPod との同期を簡単に行えます。

■ ビデオ端子を装備。映像再生可能な iPod を接続することにより、映像もお楽しみいただけます。

■ 付属のリモコンだけでなく、オンキヨー製 AV システムに付属のリモコンで簡単に操作できます。(※2)

■ iPod を接続するだけで自動的に充電されます。

※1： USB バスパワーのみでは iPod を含むすべての動作や、iPod を充電することはできませんので、必ず付属の AC アダプターを接続してください。

※2： RI 対応のオンキヨー製 AV システムでリモコン操作することができます。
オンキヨー製 AV システムに付属のリモコンが電源操作で POWER ON と STANDBY にボタンが分かれている場合、次のように動作します。
- AV システムがスタンバイのときは、AV システムのみが ON になります。
- AV システムが ON のときは、ND-S1 が ON になります。

AV システムがスタンバイ状態の場合、ND-S1 を ON にするには、AV システムに付属のリモコンの ON ボタンは２回押す必要があります。



推奨 iPod モデル

以下の iPod に対応しています。
- iPod nano（2nd generation）
- iPod nano（3rd generation）
- iPod classic
- iPod touch
- iPod nano（4th generation）
- iPod touch（2nd generation）

制限を受ける iPod モデル
- iPod nano（1st generation）
- iPod（5th generation）

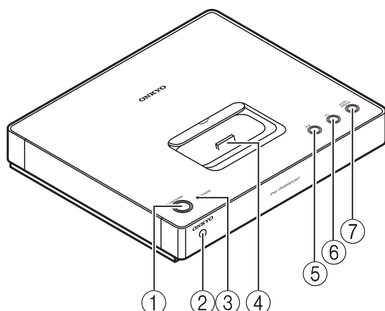


- iPod（5th generation）および iPod nano（1st generation）は再生中に iPod 本体のクリックホイールは機能しなくなります。ND-S1 の iPod ボタンを押すと再生 / 一時停止はできますが、その他の操作はリモコンで行ってください。
- 接続する iPod は必ず最新のバージョンにアップデートしてください。最新バージョンにするためには Apple 社のホームページを参照してください。

- 取扱説明書に記載の操作は、iPod のファームウェアのバージョンアップ等により、操作できる機能の範囲が変更になる場合もあります。
- iPod は発売時期により、さまざまなバリエーションがあります。○○ generation と表記の無いものは、初期に発売されたモデルを指します。

各部の名称と主な働き

上面・前面



① **ON/STANDBY ボタン**
電源のオン / スタンバイを切り換えます。

② **リモコン受光部**
リモコンからの信号を受信します。

③ **STANDBY インジケーター**
スタンバイ状態のときに点灯します。スタンバイ中に iPod を充電しているときはゆっくり点滅します。

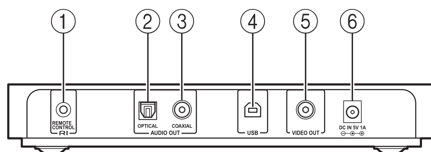
④ **iPod コネクター**
iPod のドックコネクターポートを接続します。

⑤ **iPod ボタン / インジケーター**
iPod を使用するときに押します。iPod が選択されるとボタンの周りが青色に点灯します。
ボタンを押すごとに iPod の再生 / 停止が行えます。

⑥ **PC ボタン / インジケーター**
PC と USB ケーブルで接続している状態でこのボタンを押すと、接続した PC 内の音楽コンテンツを ND-S1 からデジタル出力することができます。PC が選択されるとボタンの周りが緑色に点灯します。

⑦ **SYNC/UNSYNC ボタン / インジケーター**
ND-S1 に iPod を装着し、PC と USB ケーブルで接続している状態でこのボタンを短く押すと、SYNC モードになり、iPod が PC に USB 接続され、iTunes と同期することができます。SYNC モードになるとボタンの周りが赤色に点灯します。
また、このボタンを 2 秒以上長押しすると、SYNC モードが解除されます。SYNC モードが解除されると、赤色の SYNC インジケーターが数秒間点滅したあと、消灯します。SYNC インジケーターが点滅中は、ボタン操作や iPod の再生はできません。
詳しい操作は 12 ページを参照してください。

背面



① **RI REMOTE CONTROL 端子**
RI 端子付きのオンキヨー機器と接続し、連動させるための端子です。
組み合わせる機器により、接続するものとしないものがあります。詳しくは 8 ページをご覧ください。

② **AUDIO OUT（OPTICAL）端子**
光デジタル音声出力端子です。組み合わせるシステム機器の光デジタル入力端子と接続します。

③ **AUDIO OUT（COAXIAL）端子**
同軸デジタル音声出力端子です。組み合わせるシステム機器の同軸デジタル入力端子と接続します。

④ **USB 端子**
パソコンの USB 端子と接続します。パソコンの音声を聞いたり、パソコンと iPod を同期させるときに接続します。

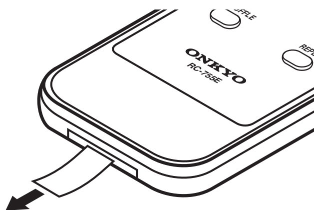
⑤ **VIDEO OUT 端子**
iPod の映像が出力される端子です。テレビや AV センターと接続します。

⑥ **AC アダプター接続端子 (DC IN 5V 1.5A)**
付属の AC アダプターを接続します。

リモコンについて

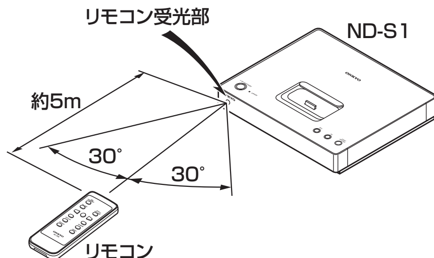
リモコンの使い方

ご使用になる前に



ご使用前に電池の消耗を防ぐために取り付けられている絶縁シートを引き抜いてください。

本機のリモコン受光部に向けて操作してください。

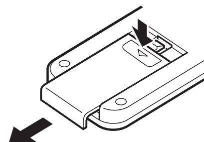


・リモコン受光部に直射日光やインバーター蛍光灯などの強い光を当てないでください。
・赤外線を発射する機器の近くで使用したり、他のリモコンを併用すると誤動作の原因となります。
・オーディオラックのドアに色付きガラスを使っていると、リモコンが正常に機能しないことがあります。
・リモコンとリモコン受光部の間に障害物があると、操作できません。
・リモコンの上に本などの物を置かないでください。ボタンが押し続けられた状態になり、電池が消耗してしまうことがあります。

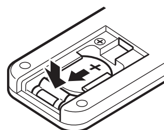
電池の交換

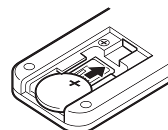
交換するバッテリーは、CR2025 と同タイプのものを使用してください。

1. カバーの▲印を少し押さえ、スライドさせてはずす。

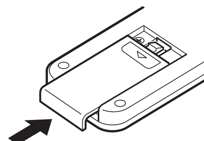


2. 図のようにタブを押さえ、電池をスライドしてはずす。
   新しい電池をプラス面が上になるようにして滑り込ませる。





3. カバーをスライドさせて閉じる。



リモコン操作の反応が悪くなったら、新しい電池（CR2025）と交換してください。

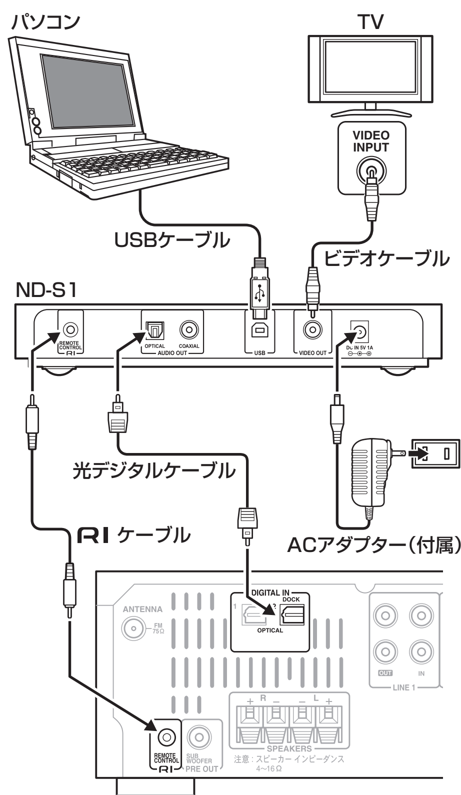
・電池の極性（⊕、⊖）は、表示通り正しく入れてください。
・型番の異なる電池は絶対に使用しないでください。
・長期間リモコンを使用しないときは、電池の液もれや消耗を防ぐため、電池を取り出しておいてください。
・リチウム電池は正しい取り扱いを行わない場合、火災を起こしたり、化学物質で皮膚をおかされる結果となることがあります。幼児には触れさせないよう十分ご注意ください。
  また、分解や充電、焼却を行ったり、100 度以上の熱を与えないようにしてください。
  交換の際には、指定の電池のみをご使用ください。異なる電池を使用した場合、火災や爆発の原因となることがあります。

接続をする

システム機器との接続

RI 端子と光デジタル入力端子があり、光デジタル入力端子の名称を DOCK（DOCK/dig）に割り当てることができるオンキヨー製品の場合は、以下の接続方法で接続してください。

ここでは CR-S1（オンキヨー製 CD レシーバー）との接続を例にして説明します。



1. ND-S1 の光デジタル音声出力端子（OPTICAL）とシステム機器の DOCK 用光デジタル音声入力端子（OPTICAL）を接続する。
2. ND-S1 の VIDEO OUT 端子とテレビまたはシステム機器の映像入力端子（VIDEO IN）に接続する。

ビデオ出力対応の iPod を使用する場合

3. ND-S1 の RI 端子とシステム機器の RI 端子を接続する。
4. ND-S1 の AC アダプター接続端子に AC アダプターを接続し、アダプターのプラグを家庭用電源コンセントに接続する。

ご注意

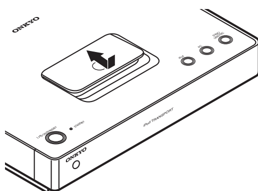
- 本機の音声出力はデジタル出力です。接続されるシステム機器の DOCK 入力がデジタル入力に割り当てることのできない機器の場合、RI 端子の接続はしないでください。誤動作の原因となります。
- 接続するシステム機器の天板に通気口や放熱部分がある場合は、ND-S1 を上に設置しないでください。放熱の妨げになり、システム機器や ND-S1 が高温で破損する恐れがあります。横に設置していただくか、ラックなどをご使用ください。CR-S1 など、本機を重ねて設置できる製品は、通気口をふさがない設計となっていますので、上に設置しても問題ありません。

iPod を ND-S1 の iPod コネクターに接続する

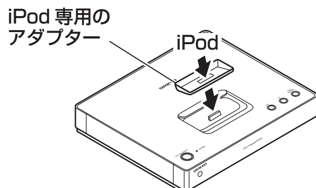
本機のドックコネクターは、ユニバーサルドックシステムを採用しています。ドックアダプターという付け換え可能な部品を取り付けることで、対応する iPod を接続することができます。

・ iPod 専用のドックアダプターがある場合はご使用ください。

1. ND-S1 のふたを軽く押し下げながら、奥にスライドして開く。

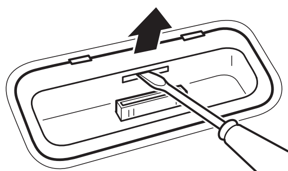


2. iPod 専用のアダプターを取り付け、iPod のドックコネクターポートを ND-S1 の iPod コネクターにしっかりはめ込む。



装着した iPod 専用のアダプターを外すには

下図のようにアダプターのスリットにマイナスドライバーなどを差し込んで上へ引き上げてください。



ご注意

・ iPod 接続時、端子部に無理な力が加わるとドックコネクターや iPod のドックコネクターポートを傷める場合があります。
よりご安心してお使いいただくためには、iPod に付属のアダプター（付属されていない場合もあります）や別途アップル社で販売しているオプションのアダプターが存在する場合はお使いいただくことをおすすめします。
・ ND-S1 がスタンバイ状態のとき、iPod を接続すると、iPod の状態により ND-S1 が自動的に次の状態になります。
  ◆ iPod が再生状態で無い場合
  充電モードになります。STANDBY インジケーターがゆっくり点滅します。
  ◆ iPod が再生状態の場合
  電源が入り、iPod インジケーターが青色に点灯し、iPod は再生を続けます。
・ iPod をケースなどに入れている場合、完全にコネクターと接続できず、音が出ない、リモコンで操作できないなどの問題が起きることがあります。iPod は、ケースを外してから本機に接続してください。
・ iPod を抜き差しするときは、ねじったりしてコネクター部を傷つけないようにしてください。また、使用中に iPod を前に倒したりすると、コネクター部を破損する原因となりますので、ご注意ください。
・ FM トランスミッターやマイクロフォンなど他のアクセサリーとは併用しないでください。動作不良などの原因となる場合があります。

iPod に入っている音楽や映像を再生する

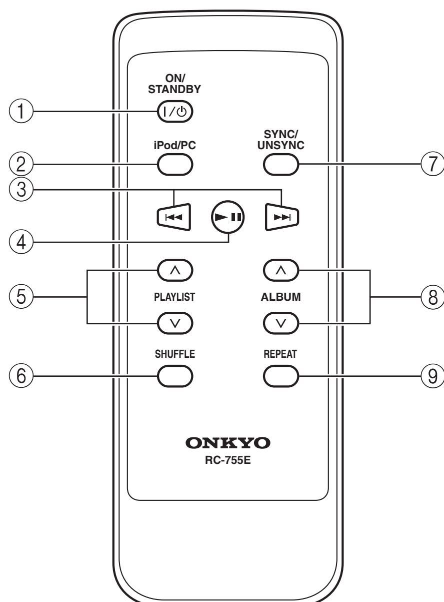
音楽や映像の再生

1. iPod であらかじめ聞きたい音楽や映像を選択する。
2. iPod を ND-S1 に接続する。（☞9 ページ）
3. リモコンの ►❚❚ を押すか、ND-S1 の iPod ボタンを押す。
   ・ 再生が始まります。

その他のリモコン操作およびシステム動作については下記をご覧ください。

リモコンのボタンと操作について

次のリモコンボタンをご使用いただくことができます。



① ON/STANDBY ボタン
電源のオン / スタンバイを切り換えます。

② iPod/PC ボタン
iPod または PC に切り換えます。

③ ◄◄/►► ボタン
再生中 / 一時停止中に ◄◄ ボタンを 1 回押すと現在の曲の頭に戻り、さらに押すと 1 つずつ前の曲に戻ります。►► ボタンを押すと 1 つずつ次の曲に進みます。
押し続けると早戻し、早送りができます。

④ ►❚❚ ボタン
再生を始めます。iPod がセットされていれば、スタンバイ状態でも自動的に電源が入り、再生が始まります。再生中に押すと一時停止状態になります。

⑤ PLAYLIST ∧/∨ ボタン
iPod にプレイリストがある場合、∧ ボタンを押すと再生曲を前のプレイリストに、∨ ボタンを押すと次のプレイリストにスキップします。

⑥ SHUFFLE ボタン
iPod のシャッフル（曲→アルバム→オフ、あるいはオン→オフ）を切り換えます。

⑦ SYNC/UNSYNC ボタン
iPod と iTunes の同期を行うか解除するかを切り換えます。インジケーターがその状態を表します。

⑧ ALBUM ∧/∨ ボタン
iPod の別のアルバムの曲を選びます。
アルバムを選ぶには、iPod を「アルバム」－「全曲」で再生したあと、ALBUM ∧/∨ ボタンを操作してください。

⑨ REPEAT ボタン
iPod のリピート（1 曲→すべて→オフ）を切り換えます。

ND-S1 に組み合わされるシステム機器付属のリモコンでも ND-S1 付属のリモコンと同じ操作が行えるものもあります。詳しくは組み合わされる機器の取扱説明書をご覧ください。

接続については、8 ページをご覧ください。

ご注意

・ iPod の操作は機種や世代、ファームウェアのバージョンによって操作が異なる場合があります。
・ iPod で音楽再生時には Cover Flow は表示させないでください。iPod の音声が途切れたり、ノイズが入ることがあります。

システム動作について

下記のようなシステム動作ができます。

・システムオン動作

システム機器の電源をオンにすると ND-S1 およびスタンバイ状態の iPod の電源がオンになります。電源オン中にリモコンの ON/STANDBY ボタンを押すとシステムオン動作するものもあります。

・システムオフ動作

システム機器の電源オフに連動して ND-S1 および iPod の電源をスタンバイ状態にします。

・タイマーオフ動作

システム機器のスリープタイマーが働いてシステムの電源がオフになったとき、連動して ND-S1 および iPod をスタンバイ状態にします。

・タイマープレイ動作

システム機器のタイマープレイにより、ND-S1 およびスタンバイ状態の iPod の電源が自動的に入り、iPod の再生が始まります。

・オートパワーオン機能

システム機器がスタンバイ状態のときにリモコンの再生ボタン（►II）を押すと、システム機器の電源が自動的に入り、ND-S1 を接続した入力に切り換わったあと、iPod の再生が始まります。

・ダイレクトチェンジ動作

システム機器が他の入力のときリモコンで iPod を再生すると、ND-S1 を接続した入力に自動的に切り換わり、iPod の再生をします。

・その他のリモコン操作

システム機器に付属のリモコンで基本動作以外の iPod 操作をすることができます。

可能な操作は機器によって異なります。システム機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

・iPod のアラーム機能に連動

iPod のアラーム機能で再生が開始すると、システム機器も電源が自動的に入り、入力も ND-S1 を接続した入力に切り換わります。



- iPod をビデオ再生する場合やビープ音でのアラーム機能をご使用の場合は、連動しません。
- 他の iPod 関連商品と接続してご使用の場合は、iPod 再生検出機能が働かない場合があります。

使用上のご注意

音量はシステム機器側で調整してください。

iPod 本体の音量調節は、ND-S1 で聞くときの音量に関係ありません。

iPod 本体にイヤホンを接続してお楽しみいただくときは、音量が大きくなりすぎていないか iPod 本体で確認してからご使用ください。



iPod（5th generation）および iPod nano（1st generation）は再生中に iPod 本体のクリックホイールは機能しなくなります。iPod ボタンを押すと再生 / 一時停止はできますが、その他の操作はリモコンで行ってください。

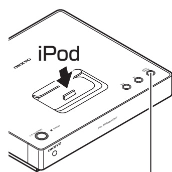
iPod にパソコンから曲や映像ファイルを転送する

iPod とパソコンを同期させると、iPod にパソコンから曲や映像を転送できます。

※ 映像は対応している iPod に限ります。

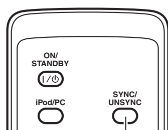
1. iPod、パソコンを接続する。（☞8 ページ）
2. SYNC/UNSYNC ボタンを押す。
   SYNC/UNSYNC インジケーターが赤色に点灯し、パソコンの iTunes が自動的に起動します。

ND-S1 本体



SYNC/UNSYNC ボタン

リモコン



SYNC/UNSYNC ボタン

3. iTunes を操作し、曲や映像を転送する。

※ iTunes の設定で「この iPod の接続時に iTunes を開く」のチェックボックスが選択されていない場合、iTunes は自動的に起動しません。そのときは手動で起動してください。

> ご注意
>
> iPod とパソコンの同期を解除するときは、次の手順で解除してください。手順どおりに解除しないと、データを失ったり、故障の原因となることがあります。
>
> 1. iTunes の取り出し（Eject）ボタンをクリックする。
> 2. SYNC/UNSYNC ボタンを 2 秒以上長押しする。
>   しばらくすると SYNC/UNSYNC インジケーターが点滅します。
>
> この状態で同期が解除されました。

iTunes の復元機能を使用する場合

iPod 内に壊れたデータがある場合、iTunes は復元を行う機能があります。この復元機能を使い復元が完了すると、本体の同期が自動的に解除されることがあります。その際は、再度 SYNC/UNSYNC ボタンを押して同期させてください。

> 対応しているパソコンの OS は Windows XP、Windows Vista および Windows 7 になります。

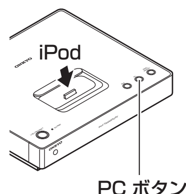
iTunes は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

Windows および Windows Vista は米国および他の国々で登録された Microsoft Corporation の商標です。

パソコンの音声を ND-S1 で再生する

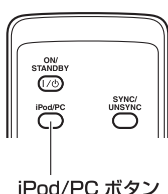
パソコンを USB 端子に接続するとパソコンの音声を再生できます。

ND-S1 本体



PC ボタン

リモコン



iPod/PC ボタン

1. ND-S1 をパソコンの USB 端子に接続する。
   (☞8 ページ)
2. PC ボタンを押す、またはリモコンの iPod/PC ボタンを押し、PC を選択する。
   PC インジケーターが緑色に点灯します。
3. パソコンで音声を再生する。
   音量の調節は接続したシステム機器で操作します。

ご注意

・ パソコンを起動しても USB オーディオデバイスとして認識されないときは、パソコンの設定でコントロールパネル内サウンドのオーディオデバイスで「USB Audio DAC」を選択してください。詳しくは Windows のヘルプ「サウンドに関するトラブルシューティング」をご覧ください。

主な仕様

電源： 100V 専用 AC アダプター 5V/1.5A

消費電力： 3.5W

待機電力： 0.4W 以下

USB 消費電流： 250mA

外形寸法（幅 × 高さ × 奥行）：
205×34×175mm

質量： 530g

端子： DC 入力 1、光デジタル音声出力 1、同軸デジタル音声出力 1、ビデオ出力 1、USB 端子 1、RI 端子 1

パソコン使用時の必要システム構成

・ Windows XP 日本語版（SP2 以降）、Windows Vista 日本語版、Windows 7
・ 動作周波数 1GHz 以上のプロセッサー
・ 512MB 以上の RAM
  Windows 7 の場合 1GB（32 ビット）または 2GB（64 ビット）以上の RAM
・ iTunes インストールのために 200MB 以上空き容量のあるハードディスク、曲や映像の保存には別に空き容量が必要
・ DirectX 9.0 互換のグラフィックシステム
・ 32MB 以上のビデオメモリ
・ 1024×768 以上の表示解像度
・ インターネット接続環境

※ 仕様および外観は、性能向上のため予告なく変更することがあります。

※ 本製品の故障、誤動作、不具合により生じた損害などの純粋経済損失については、その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

困ったときは

音声・映像が出ない

- iPod の接続が正しいか確認してください。
- 映像が出ない場合、お使いの iPod が映像出力に対応しているか確認してください。
- iPod が再生していることを確認してください。
- ND-S1 を接続しているシステム機器の電源がオンになっているか、ND-S1 を接続した端子の入力が選択されているか、音量が小さくなっていないか、確かめてください。
- コードやケーブルのプラグは奥まで差し込んでください。
- システム機器の正しい入力（IN）端子に接続しているかご確認ください。映像の場合は、ビデオ端子が正しく接続されているかご確認ください。システム機器の出力（OUT）端子には接続しないでください。
- AC アダプターが ND-S1 本体やコンセントから抜けていないか確認してください。
- 一度 iPod をリセットしてみてください。
- iPod を抜き差しすると一時的に認識できなくなることがあります。その場合は、ND-S1 の iPod ボタンを 2 秒以上長押しして ND-S1 をリセットしてください。
  それでも復帰しない場合は、USB ケーブル、AC アダプターの両方を一旦はずし、再度接続してください。
- iPod 再生時に出力されるサンプリングレートは、iPod に保存されている音楽ファイルに依存します。本機では、32・44.1・48kHz のサンプリングのみに対応します。
  また本機ではチャンネルステータスビットは常に 48kHz に固定して出力されるため、デジタル出力端子に接続した機器（デジタル入力付きの DAC など）によってはサンプリングレートが正確に表示されない場合があります。また、機器の仕様によっては再生できない場合もあります。

リモコンで操作ができない

- ND-S1 の iPod コネクター部に iPod 本体がしっかり接続されているか確かめてください。iPod をケースなどに入れている場合は、完全に接続できないことがありますので、必ずケースをはずして接続してください。
- iPod に Apple ロゴが表示されている間は操作できません。
- リモコンにリモコンモード切換ボタンがあるときは、正しいモードを選んでください。
- システム機器に付属のリモコンを使用している場合は、システム機器に向けて操作してください。
- RI ケーブルの接続が必要な機種と必要でない機種があります。間違って接続していると動作しないことがあります。詳しくは 8 ページをご覧ください。
- 一度 iPod をリセットしてみてください。

その他

- システム機器に接続している他の機器をご使用の場合は、iPod の再生を一時停止しておいてください。iPod 再生検出機能により、再生曲が切り換わったときなどに、システム機器の入力が切り換わってしまいます。
- iPod のバックライトの設定によっては、使用中に表示が暗くなることがあります。表示が見にくい場合は、iPod でバックライトの設定変更してください。

修理について

■ 保証書

この製品には保証書を別途添付していますので、お買い上げの際にお受け取りください。

所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。

■ 調子が悪いときは

意外な操作ミスが故障と思われています。

この取扱説明書をもう一度よくお読みいただき、お調べください。本機以外の原因も考えられます。ご使用の他の製品もあわせてお調べください。それでもなお異常のあるときは、AC アダプターを抜いて修理を依頼してください。

修理を依頼されるときは、下の事項をお買い上げの販売店、または付属の「オンキヨーご相談窓口・修理窓口のご案内」記載のお近くのオンキヨー修理窓口までお知らせください。

- ► お名前
- ► お電話番号
- ► ご住所
- ► 製品名 ND-S1
- ► できるだけ詳しい故障状況

■ オンキヨー修理窓口について

詳細は付属の「オンキヨーご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧ください。

■ 保証期間中の修理は

万一、故障や異常が生じたときは、商品と保証書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店またはお近くのオンキヨー修理窓口へご相談ください。詳細は保証書をご覧ください。

■ 保証期間経過後の修理は

お買い上げ店、またはお近くのオンキヨー修理窓口へご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理致します。

■ 補修用性能部品の保有期間について

本機の補修用性能部品は、製造打ち切り後 8 年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。保有期間経過後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでお買い上げ店、またはお近くのオンキヨー修理窓口へご相談ください。

ご購入されたときにご記入ください。
サービスを依頼されるときなどに、お役に立ちます。

ご購入年月日：　　　　年　　月　　日

ご購入店名：

Tel.　　　(　　)

メモ：

ONKYO

オンキヨーサウンド&ビジョン株式会社
〒572-8540　大阪府寝屋川市日新町2-1

製品のご使用方法についてのお問い合わせ先：
オンキヨーオーディオコールセンター
☎ 050-3161-9555（受付時間　10：00〜18：00）
（土･日･祝日･弊社の定める休業日を除きます）
サービスとサポートのご案内：http://www.jp.onkyo.com/support/

I1110-4

SN 29400152C



* 2 9 4 0 0 1 5 2 C *